

巨大地震に備え、本番さながらの津波対応演習を実施 ～ 淀川の「地震・津波ロールプレイング演習」を行いました ～



○地震と津波には常に警戒が必要であることから、南海トラフ巨大地震の発生を想定したロールプレイング方式の机上訓練を行いました。

○ロールプレイング方式とは、参加者が【訓練を仕掛ける側(指揮側)】と【訓練を受ける側(演習側)】として別室に分かれ、演習側には訓練内容は予め知らされず時々刻々と指揮側から状況付与され、演習側がその都度状況判断する模擬演習です。

○地震や津波の被害に係る情報収集から緊急復旧の他、周辺住民や帰宅困難者への対応など、災害対応能力向上のための実践的な訓練を行いました。

いつ起きてもおかしくない巨大地震の発生に備え、今後も万全の体制に努めて参ります



断続的に被災情報が入り緊迫する管理班



方針を慎重に検討する各班長と対策部長



被災のため緊急記者会見を開く広報班

開催概要

開催日時：平成29年12月1日(金)
9:00～14:00
開催場所：淀川河川事務所 水防指令室他
参加者数：64名
主催：淀川河川事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所 調査課
〒573-1191枚方市新町2-2-10
TEL 072-843-2861

